

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370501302
事業所名	ふれあいタウン中村

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目: 2)	評価
	町内会に加入し町内の清掃活動に参加している。開設から5年が経過し、当初は挨拶を交わしながらも認知症の理解はまだ薄く戸惑いもあったが、今ではよく理解してもらっており、気軽に入居者に話しかけてくれる。開設時からビルのオーナーの理解が得られ協力いただいている。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目: 3)	評価
	協力歯科医・地域代表・家族代表・管理者をメンバーとし、偶数月に、今年度も6回の開催が確認された。行事報告や市からの指導内容等の報告、他施設見学時の報告、入退居の現状、外部評価について報告している。協力医からは入居者の性格やADL(日常生活動作)をよく理解していることから、個々に合わせたリハビリの方法についてアドバイスももらっている。	
重点項目	市町村との連携(外部評価項目: 4)	評価
	区の保護係とは、日常的に行き来があり連携している。そのため、担当者も支援内容や対応について把握している。権利擁護について区の担当者から説明も受けた。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目: 6)	評価
	ホーム便りを毎月発行している。独居の人が多く家族会はないが、家族代表は運営推進会議に出席している。入居者の意見や要望については、「ふれあいシート」を利用している。シートは40項目にわたり本人の生活の歴史が記載され、本人の意思の推測、会話の糸口に活用している。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×				

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。